

平成27年5月1日発行

社協だより



第91号

■天王センター

TEL (018) 878-6538
FAX (018) 878-7127

■昭和センター

TEL (018) 877-5017
FAX (018) 877-4108

■飯田川センター

TEL (018) 877-2627
FAX (018) 854-8251
有線 3028

潟上市社会福祉大会



△高齢者ふれあいサロンで
楽しくそして元気に

△まちづくり探検隊で車イスを体験

思いやりのある

福祉でまぢづくり

平成二十七年度の事業計画・予算(案)が承認!

平成二十七年三月二十四日、潟上市社会福祉協議会理事会、評議員会が開催され、平成二十七年潟上市社会福祉協議会の事業計画・予算(案)が承認されました。近年、社会的孤立、虐待、生活困窮などが複合化し、福祉関係者だけでは解決が困難なケースが年々増えております。こうした事態に対応すべく、今年度から「生活困窮者支援制度」が施行され、生活に困窮している方々の支援対策が大きな課題となります。潟上市社会福祉協議会では、厳しい社会情勢を踏まえ、地域住民や行政・関係機関と協働し、住民総参加による福祉活動を展開し、「思いやりのある福祉でまぢづくり」の支援体制を強化し、地域福祉の推進を図ってまいります。市民のみならずご協力をお願い申し上げます。

詳細については

二～三ページに掲載

◎基本目標

共に支え 共にたすけあい

共に生きる ふれあいのまちづくり

—誰もが安心して暮せる
やさしくあたたかなまちづくりを目指します—

◎重点目標と推進事項

1 在宅福祉の充実

- ① 要援護者の把握とネットワーク活動の強化
- ② 防災意識の促進
- ③ ふれあい安心電話の周知
- ④ 地域に根ざした「いきいきサロン」の拡大
- ⑤ 介護用品支給及び寝具洗濯乾燥サービスの推進
- ⑥ 生活困窮者支援対策への対応

◎二十七年度 重点方針

- 1 支えあう福祉（トータルケア事業）の推進
- 2 高齢化社会に対応した地域活性化事業の推進
- 3 災害ボランティアセンターの運営体制の強化
- 4 生活困窮者支援対策の推進
- 化事業の推進

就任にあたって

“思いやり”をみんなの合い言葉に

潟上市社会福祉協議会 会長 石川 久悦



潟上市社会福祉協議会理事・評議員の任期満了に伴い、二月一日に開催されました理事会において、不肖、私が会長を仰せつかりました。もとより浅学非才の身ではありますが、社会福祉協議会の運営、活動に、全力を傾注してまいります。

昨今の福祉を取り巻く社会情勢は、極めて厳しい環境にあり

ます。少子高齢化に歯止めがかからず、団塊世代の高齢化に伴い、むしろ今後の展望に大きな不安が見てとれます。現況は、社会的孤立、幼児・高齢者の虐待、生活困窮者の増加など枚挙にいとまがありません。

このような情勢に対処し、二十七年度から「生活困窮者支援制度」がスタートします。行政や社協はもちろんのこと、各関係機関との連携のもとに見守り支援が大切ですが、それに加えそれぞれ地域の方々の温かい

“思いやり”が必要でです。

“思いやり”は、福祉活動の原点です。個人の思いやりが、みんなの思いやりに繋がります。NHKの朝ドラ「マッサン」は、大勢の方々から支持され、好評の後終了しましたが、過日の放映に空襲迫る中、エリーが「日本にはとても好い言葉があります。“情けは人の為ならず”と、眩く場面がありました。思いやり・福祉の心は、こうした俚諺（りげん・ことわざ）として私たちのなかに生きてきたのだと再認識しました。

「思いやり」と、「情けは人の為ならず」をみんなの合い言葉に、福祉活動の推進にご協力下さるようお願い申し上げます。就任の挨拶いたします。



△“子供達の笑顔のために”三世代で楽しく交流(新関町内会)

⑦ たすけあい資金の適正な活用
の推進

2 地域福祉活動の推進

- ① 福祉座談会の開催
- ② 福祉活動計画の策定
- ③ 社会福祉大会の開催

3 福祉教育の推進とボランティア活動の促進

- ① 福祉教育の支援並びに事業への助成
- ② 要援護世帯の児童・生徒への修学旅行の助成
- ③ 人にやさしいまちづくり探検隊の開催
- ④ ボランティアアスクールの開設
- ⑤ 災害ボランティアの周知

⑥ 市民や企業からのボランティア活動参加の促進

4 子育て支援と高齢者の社会参加の支援

① 世代間交流の推進

② シルバー人材センターの周知

③ 高齢者ふれあいサロンの地域開催の推進

5 障がい児者の自立支援の強化

① 障がい児者の社会参加のための相談機能の強化

② 家族介護者交流会の開催

③ 居宅介護事業の推進

6 地域トータルケアの推進

① サポート委員会の検討

② コミュニティソーシャルワーカーの養成

7 地域防災体制の強化

① 要援護者並びに高齢化世帯への防災の周知

② 地域防災訓練の周知

③ 除雪体制の強化と除雪機の活用の推進

8 広報活動の充実

① 社協事業の周知

② 重点事業の周知

③ ホームページの充実

9 財政基盤の強化

① 補助金、助成金、委託費の確保

② 会員加入のPR、会費・寄付金の確保

③ 赤い羽根共同募金の推進



△福祉座談会で熱心な意見交換(二田一区町内会)

10 体制整備の促進

① 地域福祉活動計画に基づく組織及び事業再編

② シルバー人材センターのPR

③ ボランティアセンターの強化・推進

11 居宅介護サービスの強化

① 居宅介護サービスのPRの強化

② 介護支援事業の推進

③ 訪問介護事業の推進

④ 訪問入浴事業の周知

⑤ 介護予防事業の周知

「無料法律相談」

開設のお知らせ

鴻上市社会福祉協議会では、心配ごとに関する「無料法律相談」を開設します。

お申し込みはお早めに！

● とき 平成27年6月2日(火)

午後1時30分～

● ところ 社協天王センター

● 対象者 鴻上市在住の方

● 定員 先着4名まで
(定員になり次第、締め切ります)

● 担当 山本法律事務所
弁護士 山本隆弘氏

心配ごと相談所のお知らせ

～お問い合わせ、申し込みは各センターへ～

社協では、各地域ごとに「心配ごと相談所」を毎週、開設しておりますが、平成二十七年年度から、各地区、月一～二回の開設とします。これは各地区の相談件数の減とともに、相談内容がより複雑な内容となってきたりすることから、従来の相談所を削減し、専門の弁護士を招いての「無料法律相談」を増設するものです。「心配ごと相談所」の五月・六月の日程は次のとおりです。

	5月	6月
天王センター	11日(月)	1日(月)、22日(月)
昭和センター	20日(水)	10日(水)
飯田川センター	1日(金)、29日(金)	19日(金)

ふれあい交流会

♪…のご案内…♪

今年も70歳以上の一人暮らしのみなさんを対象とした「交流会」を開催します。お食事や温泉、歌つこや話つこなどで楽しいひとときを過ごしてみませんか。対象となる方には、5月末頃までご案内いたします。みなさんお誘い合っご参加ください。

(会費はお一人500円です)

日時 平成27年6月25日(木)
場所 天王温泉くらら
対象地区 天王地区(天王・湖岸・二田・蒲沼・鶴沼台) 昭和全域

日時 平成27年6月26日(金)
場所 天王温泉くらら
対象地区 天王地区(追分・出戸) 飯田川全域

お申込みは、
社会福祉協議会各センターへ

天王センター ☎878-6538
昭和センター ☎877-5017
飯田川センター ☎877-2627

新関 春のお楽しみ会

3月29日(日)、午後2時から湖南交流センター(昭和)で春のお楽しみ会が行われました。この企画は、新関ささらボランティア、新関老人クラブ、町内会育成部が共同で三世代交流を図っているもので、みんなで昔遊びや餅つきを行いました。参加した子どもたちは、「昔遊びは、学校でもやったので出来るけど、町内のおじいさんとおばあさんたちと一緒にやるのも面白いと思った」、「自分でついたお餅が美味しくて、お代わりを何度もしました」と、目を輝かして話してくれました。長年、ボランティアで携わっている伊藤喜代子さんは「町内の子どもたちが年々減ってきていますが、子供たちの笑顔のためにこれからも頑張っていきたい」と抱負を語っていました。また、この後4時から子どもたちの送る会・迎える会(卒園・卒業、入学)を行い、ビンゴ大会を通じて子どもたちと大人の方々が楽しい時間を過ごしました。



△(有)サクセスから県共同募金会菅会長へ目録を贈呈(右から二人目が石川会長)

三月三十日(月)、有限会社サクセス(潟上市)から秋田県赤い羽根共同募金会に百十二万四千円が寄せられました。

贈呈式では、専務取締役工藤知行氏、常務取締役工藤孝行氏から、赤い羽根共同募金会の菅会長に目録が手渡されました。
有限会社サクセスは、潟上市、八郎潟町で介護保険事業を展開しています。同社は、地域の高齢者への支援とともに地域の雇用創出を図るなかで、「事業の成果をさらに地域のために役立たせてほしい」との思いから、この度、赤い羽根共同募金会へ寄付されたものです。
なお、同社の意向により、潟上市、八郎潟町、五城目町、井川町へ各二十万円、全県域の福祉活動へ三十二万四千円が配分されます。
共同募金運動への深いご理解とご協力をいただき、心から深く感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金会に温かい善意!

退任にあたって

社会福祉協議会

前事務局長 菅生 一也

この度、四月末日を以て社会福祉協議会事務局長を退任いたしました。事務局長を拝命して六年有余の月日がたちましたが、「光陰矢の如し」と申しますが、「アツ」という間に時が経ったような気がいたします。
在任中、市民のみなさまには



格別のご支援とご厚情を賜り、職責を全うすることが出来ました。心から厚くお礼申し上げます。これからは一市民として、微力ながら地域の福祉活動に尽力してまいりたいと考えております。

今日までのご指導、ご鞭撻に深く感謝を申し上げます、退任のあいさつといたします。

退職

センター長 宮田 隆悦

善意 ありがとうございます

4月10日までの受付

【香典返し】

天王(塩) 櫻庭新悦様

〃(一) 向江口弘子様

天王(追分西) 肥田野裕子様

【一般寄付】

天王(出戸新町) 安田静男様

(介護用品)

みなさまの善意は福祉のために大事に使わせていただきます。

編集後記



先日、大豊小学校で行われた学校支援ボランティアへの感謝の集いに参加させていただきました。子ども達が感謝状と鉢植え、歌をプレゼントし、ボランティアの方が、その成長ぶりを我が子の事のように喜んでるのがとても印象的でした。子ども達が巻き込まれる悲惨な事件が報道で伝えられています。「自分たちの地域では絶対起こらないように、学校との連絡を切らず地域の子ども達を見守っていきたい」とお話されていました。
子ども達に限らず、要援護者への見守りが重要となっている昨今です。社会福祉協議会ではネットワーク活動の推進を図っております。見守りや心配事など、社会福祉協議会までお気軽にご相談ください。(西村)